

茨城県におけるエイズ患者等の報告状況について〔速報値〕

(平成16年4月1日～平成16年6月30日まで)

国のエイズ動向委員会(開催月は1, 4, 7, 10月)が全国のエイズ患者等の発生状況について記者発表を行いましたので、県内の報告状況についてお知らせ致します。

1. 平成16年4月1日から平成16年6月30日までの3ヶ月間に、県内の保健所を經由して報告された新規HIV感染者報告数は3名(前回2名)、新規AIDS患者報告数は5名(前回3名)であった。
2. 感染経路別に見ると、新規報告のHIV感染者では、感染経路が異性間性的接触によるものが2名、不明によるものが1名。AIDS患者については、異性間性的接触によるものが3名、同性間性的接触によるものが1名、不明によるものが1名であった。
3. 年齢別では、感染者については30代が2名、40代が1名であった。患者については、30代が1名、40代が1名、50代が3名であった。
4. 性別では、感染者については男性1名、女性2名。患者については男性4名、女性1名であった。
5. 国籍別では、感染者については日本人が1名、外国人が2名。患者については日本人が5名であった。
6. 平成16年第2四半期(H16.4.1～6.30)の保健所でのHIV抗体検査件数は279件(前回252件)相談件数は618件(前回550件)である。
7. 今回の報告では、従来の感染者が患者となって報告される(病変報告)のではなく、新規で患者となって報告される件数が5件あった。そのため、感染予防だけでなく、早期発見の促進を図る必要がある。

※県内の感染者・患者の累計(感染者累計381名 患者累計201名 患者・感染者合計582名)

茨城県保健福祉部保健予防課 報告